



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	優良農地の確保		—	指標の設定理由				
	数値	—			総合計画/後期基本計画において、基本施策(4-1-1)の重点施策としているため				
活動指標	指標	a	農地の権利移動	b	利用権設定	c	あっせん	d	適正な転用
	数値	目標	—	目標	—	目標	—	目標	—

## 3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H20	H21	H22
優良農地の確保		—	—	—

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 農地の権利移動	件	101 件	75 件	82 件
b 利用権設定	件	193 件	155 件	159 件
c あっせん	件	0 件	6 件	14 件
d 適正な転用	件	70 件	71 件	62 件

## 4. 課題と対応

課題
高齢化及び農業後継者の不足並びに不在地主の増加による耕作放棄地と遊休農地の増加
対応(改善点等)
集落営農、新規就農、企業参入等、新たな農業従事者等への農地の利用促進

## 5. 事業費・・・H20～H22(決算額)、H23(予算現額)

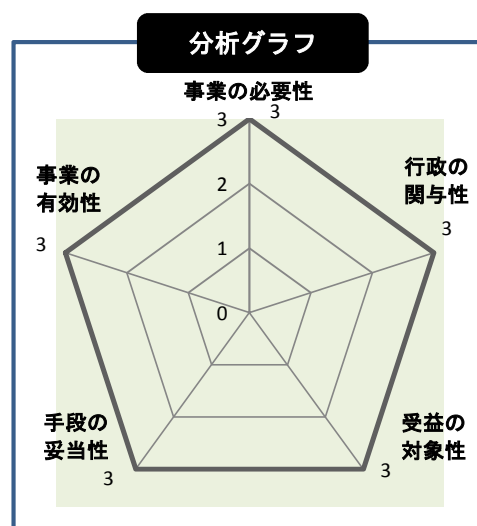
決算額(千円)		H20	H21	H22	H23
		14,298	14,070	13,720	15,057
うち経常経費		14,298	14,020	13,720	15,057
財源内訳	国費				
	県費	6,434	7,221	489	530
	市債				
	その他	354			
	一般財源	7,510	6,849	13,231	14,527
うち経常		7,510	6,849	13,231	14,527
事業費に係る人件費		16,131	19,413	14,979	15,781

## 6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
優良農地の確保のために必要である

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 法令業務のため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 市民全体を対象にしている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 適切な事務処理ができているため



## 8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

事業の方向性	評価内容
継続	必要経費の削減を図りつつ、引き続き適正な運営を行うこと